



天と地を結ぶ象徴の「生命の樹」には、豊穣や繁栄など人々の切なる想いが込められている。

しかし、人類の歴史を振り返ると戦争の歴史でもあることを知る。平和と戦争が隣り合わせなのは、人間の心に正気と狂気が併存しているからだろう。多様で不可解・不条理な存在の人間、「映画の旅」でその実相を知り、旅先での思いを綴る。